

2011年度 第3回の整数論セミナー

日時： 2011年5月6日(金) 15:30～17:00

場所： 〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1
早稲田大学西早稲田キャンパス (旧・大久保キャンパス)
51号館18階第12教室 (51-18-12)

講演者： 森澤 貴之 (早稲田大学)

タイトル： Primitive root modulo p^2 and Weber's Conjecture for p

アブストラクト：

素数 p に対し、有理数体の円分的 $\mathbb{Z}_p$ 拡大の全ての中間体の類数が 1 となるのではないか、という予想がある。

これを『Weber 予想』と呼ぶ。

だが、類数が 1 であることを証明することは難しいため、その類数が素数 ℓ で割れるかどうか、という問題を考える。

近年、この問題に対し、堀江邦明氏をはじめ、多くの研究者が精力的に研究を進めており、さまざまな結果を出している。

今回は、素数 ℓ が p^2 を法として原始根となる場合について得られた結果に関して講演させていただく。